

広報

とめ

受け継がれる伝統芸能 子どもたちが見事に舞う

「細野神楽保存会（東和） 八幡舞
～第3回登米市民文化祭（10/10・11）」



主な内容

- ⊕ 特集「目ざとの注意が火災を防ぐ」
- ⊕ みんなの水道
- ⊕ 地域医療の現状
- ⊕ カップハーフマラソン交通規制のお知らせ
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

NOVEMBER 2009

11

No. 111

日ごろの注意が火災を防ぐ



「自分は火災なんか起こさない」。皆さんの心の中にそんな思い込みはありませんか？

そんな「火災を起こさない」などという保障はどこにもありませんし、その油断こそが火災を招く原因となります。事実、昨年内で発生した69件の火災の約6割が過失によるものでした。

火災を未然に防ぐためには、一人一人が火災を起こさないように「防火対策」を心掛けることが重要です。全国的に火災が発生しやすいこの季節。11月9日から15日まで「秋の全国火災予防運動」が実施されます。かけがえのない生命や財産を火災から守るため、わたしたちができる取り組みなどについてこの機会にあらためて考えてみましょう。

登米市火災原因 1位は「野外での焼却」

平成20年中（1月1日から12月31日まで）に、市内で発生した火災は69件で、前年同期に比べて10件も増加しています。火災種別ごとに見ると、林野火災が3件減少の3件、車両火災は前年同数の5件となっていますが、建物火災は3件増加の33件、その他火災が10件増加の28件と、特に枯れ草火災などの「その他火災」の発生が多くなっています【図1】。また、出火原因別を見ても「たき

火」や「火入れ」が9件増加の14件（22・4割）と、昨年の1位の「放火（疑いを含む）」10件（14・5割）を上回る出火原因となっています。

【図2】。

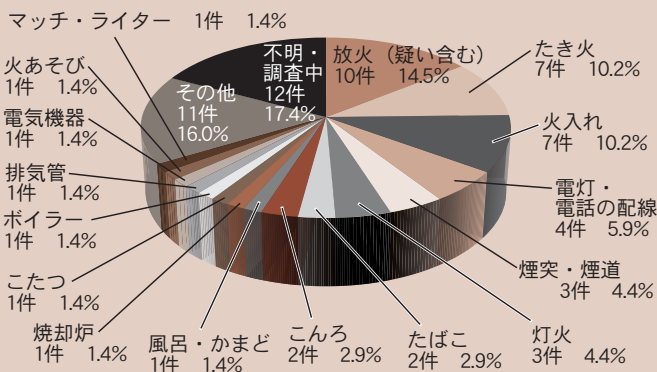
その「たき火」や「火入れ」による火災を防ぐためには、「家庭のゴミを庭先などで焼却せず、決められた収集日に搬出する」、農作業のため、枯れ草などを焼却する際でも、風向きや焼却範囲などに注意し、確実に消火するまではその場を離れない」などといった日ごろの心掛けが重要です。

【図1】平成20年 登米市火災発生件数（単位：件）

	建物	山林	車両	その他	合計
平成20年	33	3	5	28	69
平成19年	30	6	5	18	59

資料「2009年 消防年報 とめ」

【図2】平成20年 登米市火災出火原因（単位：%）



資料「2009年 消防年報 とめ」

もしも 火災が発生したら

■まず慌てずに「初期消火」

万一火災が発生してしまっても、初期の段階で消火できれば火災が大きくなることを防ぐことができます。火の小さいうちであれば、水や消火器を使って消火しましょう。初期消火のポイント「ゆっくり慌てず・落ち着いて」行動することです。ただし、炎が自分の身長以上に達するまでが、自分で消火できる目安です。炎によって身の危険を感じた場合は、素早く安全な場所に避難することも重要です。

■正しい知識を「消火器」

消火器は、学校や会社、家庭など身近に見る機会が多いなじみの深い消火器具です。しかし、実際に火災が発生した場合に気が動転して「簡単な使い方に使えない」といったことがあります。また、日ごろの維持管理が不適切なため、古くなった消火器が腐食して破裂するなど、重大な事故も発生しています。「いざ」という時に効果的に消火器を使い、消火するため、消火器の使い方や点検方法などの正しい知識を身に付けましょう。

消火器の使い方



■火元に近づき消火器の上にある安全栓を上へ引き抜く
※途中でレバーを握ってしまい消火薬剤が放射し、火元についたときには「空」ということがあります。



■ホースをはずし、ホースの先端を握り火元に向ける
※ホースの途中を持つと、放射の圧力などから狙いが定まらず、的確に放射できない恐れがあります。



■レバーを強く握ってほうきで掃くように放射する
※力のない人は、消火器を地面に立てて上から押しましょう。放射時間は約20秒しかありませんので慎重に！

※炎が天井まで届いてしまった場合は、消火器などによる消火は困難です。このような場合は決して無理をせず避難し、速やかに「119番通報」をしましょう。

消火器の点検箇所

せっかく備えた消火器も、サビや損傷などの異常が生じると「いざ」という時に使えなかったり、本体が破裂して思わぬケガをしたりします。日ごろから、左記チェックポイントを参考に消火器を点検し、異常を発見した場合は絶対に使用しないでください。

- 安全栓がついているか
- キャップに緩みはないか
- 容器にサビや変形などはないか
- ホースに詰まりや割れはないか
- 圧力ゲージ付きのものは、圧力を示す針が規定値内にあるか

■慌てず正しい情報を「119番通報」

119番通報の際には、まず初めに「火事」か「救急」かを伝え、次に「発生場所の正確な情報」を伝えます。

消防車がいち早く火災現場に到着するためにも、「正確な情報」が大変重要になります。「早く早く」「おらいの2軒隣が火事」などでは聞き直しなどにより、火災個所の特定に時間が掛かってしまい、消火活動が遅れてしまいます。



火災から自分の身を守るための必須アイテム

付いていますか？火災警報器



もし火災が発生してしまったときには、できるだけ早くその発生を知ることが非常に重要となります。毎年、全国の火災による死亡者の多くは就寝中などの理由により逃げ遅れたもので、いち早く火災発生に気付いていれば、助かったケースもあったと考えられます。

こうした状況を踏まえ、平成16年に消防法の一部が改正され、それに伴い市では、新築住宅については平成18年6月1日、既存住宅は20年6月1日から住宅用火災警報器の設置を義務付けています。火災から大切な命を守るために、住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。



登米市消防署 星 耕一 署長

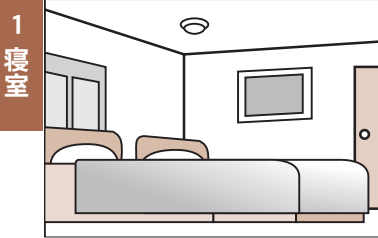
万一火災が発生した場合に初期消火を行う際は、炎の大きさや燃え広がり方によっては無理をせず、避難を優先してください。特に高齢者や要介護者は、「火事だ！」と叫んで周りの人に知らせ、助けを求めることが大切です。

火災警報器と消火器を設置していれば、火災にいち早く気づき、初期消火によって被害を最小限に抑えることが可能となります。

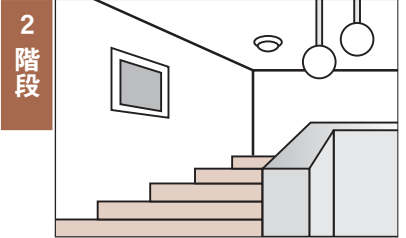
火災から大切な命を守るためにも、火災警報器の早期取り付けと消火器の設置をしましょう。

住宅火災から大切な命を守るために

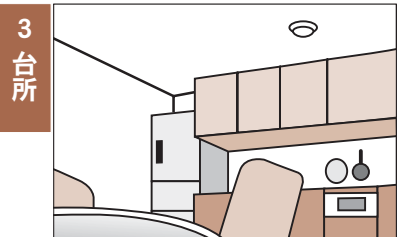
■設置場所 逃げ遅れ防止に効果を発揮します



1 寝室
就寝に使用する部屋の天井、または壁面に設置します（煙式が有効）。



2 階段
就寝する階の階段の天井、または壁面に設置します（煙式が有効）。



3 台所
台所の天井、または壁面に設置します（熱式が有効）。

住宅火災は、就寝時間と夕食の準備時間に発生する割合が多いのが特徴です。特に就寝中だと火災の発生に気づきにくく、逃げ遅れてしまう可能性が高くなります。

火災警報器の取り付けは、子ども部屋や高齢者の居室など就寝に使われている部屋のほか、台所や就寝に使用する部屋がある階の階段への取り付けが効果的です。取り付け後は定期的（1カ月に1度が目安です）に、火災警報器が鳴るかどうかをテストしてみましょう。また長期に家を留守にしたときも、火災警報器が正常に動かすかテストしましょう。

火災予防7つのポイント

【3つの習慣】

- ①寝たばこは絶対しない
- ②ストーブは、燃えやすいものから離して使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

【4つの対策】

- ①逃げ遅れを防止するため、住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具やカーテンなどは、防災品を使用する
- ③初期消火のために、住宅用消火器などを常備する
- ④高齢者や体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるこの季節に合わせて、火災の予防を目的とした「秋の全国火災予防運動」が11月9日から15日まで実施されます。かけがえのない生命、財産を火災から守るために家族、近所で力を合わせて火災を無くしましょう。

副市長に 井林貢氏を再任

9月18日に開かれた第3回登米市議会定例会で、副市長の任期満了に伴い、市長から副市長の人事案件が提出され、井林貢氏が副市長に再任されました。

副市長の任期は、平成21年10月17日から平成25年10月16日までの4年間で、布施市長の下、引き続き登米市発展のためご尽力いただきます。



みつぎ
貢 氏

登米市副市長 井林

主な経歴

- 平成6年4月 宮城県総務部人事課長
- 平成7年4月 宮城県環境生活部次長
- 平成9年4月 宮城県公務研修所長
- 平成11年4月 (財)宮城県国際交流協会専務理事
- 平成14年6月 仙台空港ビル(株)専務取締役
- 平成17年10月 登米市副市長

移動市長室 「どこでも市長室」

皆さんの活動の現場に 市長が訪問してまいります

直接市民皆さんの声を聞き、市政に生かそうという目的で、参加団体が活動している現場へ市長が直接出向いて、活動現場の視察や意見交換などを行う「移動市長室」を実施しています。

今回号では、8月24日および10月7日に行われた、平成21年度第1回・2回の移動市長室の活動内容を紹介します。

◆第1回

【伊豆沼・内沼の自然環境の保全・創造と地域づくり】

市を代表する伊豆沼・内沼の豊かな自然環境の保全や、渡り鳥の保護などについてさまざまな取り組みを行っている「迫町白鳥・ガン愛護会」「新田あるもの探しの会」の活動を視察し、意見交換するため、8月24日に伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターで、平成21年度第1回移動市長室が開催され、両会から役員9人が参加しました。

初めに、センターから前沼

給餌池や野鳥観察館、はす祭り乗船場などを市長が視察し、役員からの沼の水質状況や野鳥観察に関する課題が説明されました。



野鳥の紹介看板について説明を受ける市長

その後、会場に戻り、意見交換が行われました。参加者からは、「冬期間には給餌池の斜面が凍結し、見学者が沼に落ちてしまうことがあるので、転落防止の対策を講じてほしい」「沼の水流を復活させるため新水門の設置や現水門の開閉について再度、県と協議が必要では」など、今後の

野鳥愛護の取り組み方や、沼の水質改善に向けての改善策などについて多くの意見が出されました。

◆第2回

【地域子育てボランティアとのかかわり】

市の組織を超えて、さまざまな子育て支援事業にかかわっている地域ボランティアサークルの活動内容の紹介や、課題をテーマに10月7日、登米児童館で第2回移動市長室が行われました。

当日は、市内各地域で活動を行っている子育てボランティアグループ11団体の各代表者23人が参加し、子育て事業を通して日ごろ感じていることなどについて意見交換が行われました。

初めに、登米児童館母親クラブ「みらい子育てネットとよま」の代表者から、取り組んでいる活動の内容について市長に説明がされました。

その後、参加者の皆さんと

の意見交換が行われ、「託児を依頼する際の、基準が統一されていないため、預かった子どもがアレルギー体質などの場合、対応に苦慮することがある。わたしたちからも預ける側への周知をもっと徹底し、その子どもごとに合った託児を目指したい」「絵本などの貸し出しを、市内の支援センターでできるように検討してほしい」など多くの意見や要望が出されました。

【問い合わせ】

総務部市長公室
☎ 0220(22) 2090

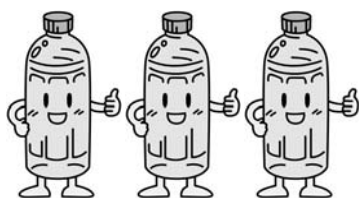


各代表者がそれぞれの意見を述べました

家庭でできる水の確保

飲料水の確保は
できていますか？

1日一人最低3ℓの飲料水が必要です。
3日分程度の水の備蓄を心掛けましょう。

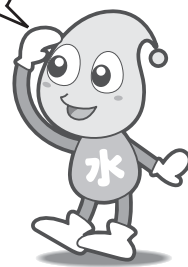


1ℓ入りペットボトル3本分



家族の人数

× 3日分



◎飲料水を備蓄するときの注意点

- ①新しいポリ容器を用意し水道水で十分に洗浄します。
- ②空気が残らないように容器に水道水を満たし、フタをしっかりと締め直射日光の当たらない、風通しの良い場所に保管します。
- ③水道水の保存期間は3日間が目安です。飲み水として使用する場合は、毎日取り替えましょう。
- ④取り替えた水は、飲用以外にも使用することができます。風呂などに使用すればエコにもつながります。



清潔でフタのできるポリ容器を用意しましょう。安心して使用するためにも、品質・環境基準の認証のマーク表示のあるものを使用しましょう。



【生活用水として、日ごろから水をくみ置きしておきましょう】

風呂の残り湯は、初期消火用水やトイレの流し水として利用できます。断水に関する住民対象アンケートでは「水がなく不自由したのはトイレ」という意見が1番多かったことから、日ごろからくみ置きを心掛けましょう。



水道水のそこが知りたい！Q&A

Q

水道関係では、地震が発生したらまず何を行うべきですか？

A

地震が発生したら、慌てず火の始末をして避難します。揺れが収まってから、すべての蛇口を閉めましょう。断水になっている時は、蛇口が開いていることに気が付かないことがあります。水道が復旧したときに蛇口が開いていると、家中が水浸しになってしまうことがあるので注意しましょう。水道から水が出ている場合には、その後の断水に備えて、飲料水を確保することも大切です。

大規模な震災が起きて水道施設に大きな被害が発生した場合は、水道事務所などによって各総合支所などを拠点に給水車による給水活動が行われます。



■水道メーター検針の一部未検針および日付の誤りについて（おわび）

市水道事業所が市管工事業協同組合に委託している9月期水道メーター検針業務において、市内304区域のうち12区域で検針が行われていなかったこと、また10月期水道メーター検針業務において7区域285世帯に対して誤った日付で「水道使用料のお知らせ（検針票）」を発行したことについて、水道を利用する皆さまには、度重なる不手際により大変なご迷惑をおかけしたことを、心より深くおわび申し上げます。

今後は、このようなことがないように市管工事業協同組合に対する監督指導を強化し、職員をあげて再発防止と水道事業のサービス向上に全力で取り組んでまいります。

水道事業管理者 登米市長 布施孝尚



みんなの水道



第2回『災害に備える』



日ごろなにげなく使っている水道水が突然ストップしたら・・・

宮城県では将来高い確率で「宮城県沖地震」が発生すると予測されています。

災害が発生したときにもっとも重要になる「水」。今月号では、市水道事業所が行っている防災への取り組みと、家庭でできる水の確保について紹介いたします。

水道事業所の主な取り組み

地震などの災害により、水道施設が甚大な被害を受けると、皆さんに安全な水道水を届けることができなくなります。

市水道事業所では、災害による水道施設への被害と市民生活への影響を最小限に抑えるため、施設や設備の整備、応急復旧資機材の確保、職員の訓練など、次の取り組みを行っています。

◎基幹施設や管路の耐震化

平成9年度から、地震に弱いとされている「石綿セメント管」を、災害に強い最新型の「ダクタイル鋳鉄管」へ布設替えしています。石綿セメント管は平成20年度末で27km残存しており、平成22年度までにすべて更新する予定としています。



◎給水対策

水道管の破損や断水に備えて、加圧式給水車2台、給水タンク8基、飲料水用ポリ容器100個、飲料水用ポリ袋4000枚を備蓄しており、災害時には各総合支所で応急給水できるよう準備しています。



◎プールの水などを飲料水に

学校のプールの水などを飲料水に変えて、応急的に供給できる緊急時用飲料水製造装置を2台保有しています。



◎連絡管の整備

災害時にも安定した飲料水の供給確保を図るため、単独水系である東和地域、津山町横山地域と保呂羽水系との配水管をつなぎます。



地域医療の現状

病院事業は、平成20年12月に「登米市立病院改革プラン」を策定し、経営改善に取り組んでいます。進行状況は、有識者や住民代表などで構成する病院事業等運営協議会で評価しており、今月号では、評価された平成20年度の改善状況や内容をお知らせします。

登米市「病院改革」の進行状況

病院改革プランでは、経営効率化のための取り組みとして、次のような項目を設定しています。

- 入院基本料の見直し
- 未収金の徴収
- 在宅療養支援診療所化
- 医学生奨学金制度による貸付
- 病床の削減
- 定員管理
- 訪問看護の充実
- 不良債務の解消

病院事業では、これらの取り組みの効果を確認するために指標と数値目標を設定していましたが、それに対する平成20年度の各実績は【表1・表2】のとおりとなっています。

また、改革プランでは、ほかの病院、診療所および介護施設との連携や経営形態の見直し、病床数などの検討を取り組み項目としてあげてい

【表1】 財務内容改善に係る数値目標と実績（単位：％）

項目	H20目標	H20実績	比較
経常収支比率	82.9	85.1	2.2
医業収支比率	80.3	82.4	2.1
職員給与費対医業収益比率	66.3	66.7	0.4
病床利用率	佐沼病院	74.3	▲4.0
	米谷病院	87.3	▲1.5
	豊里病院	82.1	▲11.7
	よねやま病院	63.9	▲7.5
	豊里（療養）	95.9	▲2.4

これらを含む登米市医療の改善内容について、病院事業等運営協議会

【表2】 平成20年度患者数の数値目標と実績（単位：人）

項目	H20目標	H20実績	比較
入院	全体	140,552	▲9,331
	佐沼病院	81,404	▲4,411
	米谷病院	15,608	▲254
	豊里病院	31,180	▲3,213
	よねやま病院	12,360	▲1,453
外来	全体	329,060	▲1,653
	佐沼病院	126,832	784
	米谷病院	39,196	▲237
	豊里病院	76,536	818
	よねやま病院	39,120	▲1,383
	登米診療所	39,108	▲1,819
	上沼診療所	4,520	320
津山診療所	3,748	▲136	
訪問看護	全体	17,336	1,029

経営形態などの見直しについて
 ・平成20年度から地方公営企業法の全部適用に移行したことは評価できるが、その効果を発揮するためには、職員の意識改革と目標達成への意欲の向上を図る必要がある。また、早急に対応策を検討・実行していく組織体制を構築する必要がある。

再編・ネットワーク化について
 ・市立病院、診療所間のネットワーク化が始まったばかりであり、その取り組み状況や効果がまだ見えてこない。また、市民の理解も不足しているように思われる。

から、評価や改善についての事項が提出されました。

平成20年度の「病院改革」への評価

経営の効率化について
 ・各病院が経営の効率化に積極的に取り組み、平成20年度決算は、改革プランで見込んでいた赤字よりも少ない12億7千万円の赤字であった【表3】。また、数値目標を設定した

経常収支比率、医業収支比率および訪問看護患者数については、目標が達成されている。
 ・全体的に入院・外来の患者数が減少し、医業収益が伸び悩んでいる状況にある。患者数の減少は、医師の退職以外にも原因があるものと推測されるので、詳しい分析を行い、早急に対策を講ずるべきである。

再編・ネットワーク化について
 ・市立病院、診療所間のネットワーク化が始まったばかりであり、その取り組み状況や効果がまだ見えてこない。また、市民の理解も不足しているように思われる。

【表3】平成20年度 病院事業の収支計画と決算の状況（単位：百万円）

項目		計画額	決算額	比較
収入	医業収益	6,794	6,669	▲126
	医業外収益	550	553	4
	経常収益 A	7,344	7,222	▲122
支出	医業費用	8,461	8,094	▲367
	職員給与費	4,508	4,450	▲58
	材料費	1,936	1681	▲256
	経費	1,615	1,550	▲65
	減価償却費	388	396	8
	その他	14	17	3
	医業外費用	395	396	2
	経常費用 B	8,856	8,491	▲365
経常損益 A-B	C	▲1,512	▲1,269	243
特別損益	D	▲4	▲4	0
純損益 C+D	F	▲1,516	▲1,273	243
累積欠損金		10,250	10,007	▲243
流動資産	A	1,243	1,275	32
流動負債	B	2,367	2,140	▲228
不良債務 B-A		1,124	864	▲260

※四捨五入により百万円単位で表示しているため、計数が符合しない部分があります。

【総合的所見】
「出産ができない」「子どもが入院できない」「救急患者の対応が不十分」などを判断すると、病院事業が市民の期待する医療の役割を果たしているとは言えない。しかし、医師不足の現状から、現在の医療資源・医療機能に見合った体制で、いかに効率的にサービスを提供し、連携や機能分担を図るかが重要である。

※病院事業等運営協議会から提出された評価内容については、要約して掲載しています。登米市立病院改革プランおよび評価の詳細は、登米市ホームページをご覧ください。

より良い医療環境を 目指し評価指標を改善

医療局では今後、今回の病院事業等運営協議会での評価と改善事項をふまえ、目標未達成な案件については、原因究明や詳細な分析を行い、指標の見直し・目標値の設定につなげ、目標を達成している案件についてもさらなる経営健全化に向けた取り組みを行い、市民の皆さんが安心して受診・治療できる登米市の地域医療を目指していきます。

【問い合わせ】

医療局医療管理課 企画係
☎0220(21)5030

とめしのお医者さん No.1

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。このシリーズでは、皆さんに、かかりつけ医の重要性や、地域医療に携わる医師の声を紹介します。

大坂医院（中田）



大坂國通医師
登米市医師会会長

「地域のかかりつけ医」としての取り組み

いま、「かかりつけ医」を持つことの大切さが取り上げられています。「かかりつけ医」は、患者さんの病気だけでなく、健康相談や健康管理、生活状況にも気を掛けながら診察していくことが求められています。

当院では、この地域の性格上、高齢者が多く、通院するのが困難な人が多いので、なるべく当院1力所で診療ができるよう心掛けることも、

婦人科、眼科など当院で診察することができない患者さんには、その都度、他の専門科も受診するよう紹介しています。また、ベッドでの生活が長い人には、往診による在宅診療や、メタボリックシンドロームに代表される生活習慣病の人については、会社や市で行った健診結果を見ながら、患者さんの治療に対する意欲がわくようサポートしています。

高齢者の患者さんは、内科系の疾患であっても、腰痛や膝など関節痛を伴う人が多いため、当院では身体的な老化は当然のものとして、生活の質を上げるため、各所の痛みを少しでも緩和し、「いくらかでも日常生活が楽におくれるように」という患者さんの生活や気持ちに寄り添う姿勢で診療に取り組んでいます。

■大坂医院データ■

住所：中田町石森字駒牽240-1
電話：0220(34)6625
診療科：内科、胃腸科、外科、肛門科、皮膚科
診療時間：午前9:00～12:30
午後3:00～5:00
休診日：日曜日、祝祭日、土曜日午後
※臨時休診もありますので、事前に電話で確認してください。

◎血圧脈波検査（血管年齢を測る）装置あり

【問い合わせ】市民生活部 地域包括医療推進室
☎0220(58)2118



皆さんに親しまれる、施設・肥料を目指して

汚泥再生共同処理センター ならびに炭化肥料の 名前が決まりました

市内で発生するし尿や浄化槽・農業集落排水汚泥の処理施設として、リサイクル施設を兼ね備えた複合施設の名称、ならびに浄化の際に発生する汚泥を使った炭化肥料の名称を、広報とめ8月号で募集したところ、汚泥再生共同処理センター58点、炭化肥料63点の名称応募があり、厳正に1次選考および2次選考を行った結果、つぎのとおり賞が決定しましたのでお知らせします。

汚泥再生共同処理センター

【最優秀賞】（採用作品）

エコランドとめ 田村^{としろう}敏郎さん（東和）

【優秀賞】

美土里（みどり） 秋山^{ただし}忠さん（迫）

アイリスプラザ 岩淵^{しんいち}伸一さん（東和）

炭化肥料

【最優秀賞】（採用作品）

タンピ(炭肥)くん 菅原^{のぶこ}信子さん（迫）

【優秀賞】

エコ大地くん 三浦^{こうし}恒志さん（中田）

とめバイオ炭肥 熊谷^{しげる}茂さん（中田）

※最優秀賞の2点につきましては、平成22年4月に予定しているオープン時より使用予定です。
また、採用作品については登米市ホームページにも掲載しています。

おでい肥料「ゆうき」販売についてお知らせ

現在販売しているおでい肥料「ゆうき」について、在庫切れなどにより、お客様の購入希望に添えないという事態が発生しています。

そこで、おでい肥料を多くの人に公平に利用してもらうため、その日ごとの在庫状況によって販売袋数の制限を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、おでい肥料を購入希望の場合は、事前に下記問い合わせ先へ確認してください。

【問い合わせ】 環境事業所衛生センター 管理係 ☎0220 (58) 2254



第5回登米市民俗芸能大会

市内に伝わる民俗芸能18団体が一堂に集い、神楽^{はやし}やお囃子など、各団体が伝承している素晴らしい民俗芸能が披露される「第5回登米市民俗芸能大会」が、下記により開催されます。

本年は源義経生誕850年にあたり、南部神楽団体による「義経物語」が中心に演じられます。市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

【日時】 11月22日（日）午前9時から午後3時30分まで

【場所】 迫体育館

【出演団体】

- ▶ 館神楽「鞍馬破り」 ▶ 長下田神楽「牛若丸・金売り吉次兄弟、鏡ヶ宿の場」 ▶ 巻おいとこ踊 ▶ 小島願人踊
- ▶ 畑岡神楽「義経・重忠と対面の場」 ▶ 嵯峨立神楽「朝見ずの里」 ▶ 芦倉獅子舞 ▶ 大網おいとこ踊
- ▶ 飯土井神楽「湊川の戦い」 ▶ 浅部法印神楽「笹結」 ▶ 嵯峨立甚句 ▶ 佐沼鹿踊 ▶ 森邑おいとこ踊
- ▶ 細野神楽「敦盛・玉織姫別れの場」 ▶ 加賀野神楽「一の谷合戦・敦盛首打ちの場」 ▶ 岡谷地神楽「屋島合戦」
- ▶ 赤谷神楽「屋島合戦」 ▶ 本宮神楽「弁慶・安宅の関」

【入場料】 1000円（登米祝祭劇場で販売）

【問い合わせ】 登米市民俗芸能協会事務局（千葉） ☎0220 (34) 6748



昨年の大会の様子
【登米町岡谷地神楽】

自分らしく登米らしく 男女が輝くまちづくり

「協働のまちづくり」と「男女共同参画」を進めるため、現在さまざまな取り組みが行われています。今月号では、来月に開催される「協働のまちづくりフォーラム」の内容や男女共同参画条例策定委員会、意見交換会の様子についてお知らせします。

協働のまちづくりに ついてフォーラムを開催

市民との対話によるまちづくりを目標として、市民協働について市民の関心と理解をさらに深めるため、これからのまちづくりを進めるためのルールづくり（まちづくり基本条例）をテーマにフォーラムを開催します。

まちづくりフォーラムでは、宮城大学前副学長の山田晴義さんを講師に招いての基調講演のほか、市内の協働活動の実践者や「柴田町住民自治基本条例をつくる会」の代表者による事例発表などを盛り込んだシンポジウムが開催されます。

このフォーラムを通じて市民や自治会、コミュニティ組織、NPO、市などの多様な団体が、役割と責任をともに担い、考え、行動する「まち

づくり基本条例」について情報発信していき、市民の皆さんと一緒にこれからの登米市について、考えていきたいと思えます。

まちづくりフォーラム

【日時】 11月15日（日）

午後1時30分開会

【場所】

中田農村環境改善センター

【内容】

◇基調講演

「市民がつくる市民のためのまちづくり基本条例」
講師 山田晴義さん

（宮城大学前副学長）

◇まちづくり対談

「みんなで考え実践する
これからのまちづくり」
市長と山田講師との対談

◇シンポジウム

「みんなでつくるまちづくりのルール」

◇子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール表彰式および発表
◇アトラクション



昨年のフォーラム講演会の様子

清水バンドによる演奏

◇同時開催

□男女共同参画の課題について考える研修会 く女性の生涯の健康とDV問題く

【開催時間】 10時開会

講師 ハーティ仙台代表

八幡悦子さん

【定員】 50人

※事前に申し込みが必要です

□NPO地域連携交流会

□地域次世代リーダー養成講座

座

男女共同参画条例策定に向けての「第1歩」

すべての市民が個人として尊重され、男性も女性もとも

に責任を担い、よりよいまちづくりを進める「男女共同参画社会」の実現を目指して、（仮称）登米市男女共同参画条例を制定するため、1回目の条例策定委員会が9月24日、市役所庁舎で開催されました。

策定委員会では、委嘱状交付の後、委員である宮城学院女子大学の浅野富美枝教授から「（仮称）登米市男女共同参画条例制定の必要性」と題し、条例制定が必要となっている背景や、地域の実情に即した登米市らしい条例の必要性についての講話が行われました。

また、策定委員会の委員長に浅野教授、副委員長には清水健さん（中田）が選任され、条例の制定に向けて今後の進め方などについて話し合いが行われました。

条例制定にかかる問題点や改善策について話し合う

年代や病気、障害の有無などにとらわれることなく、一人一人が希望する活動を選択できる男女共同参画社会の実現に向け、よりよく暮らすための意見交換会が9月27日、NPO法人「わらいの館四季」と共催で開催されました。

意見交換会は、参加者の意見をより多く引き出すため、意見を述べ合う「ワークショップ形式」で行われ、「まちづくりファシリテーション夢工房」の足立千佳子さんを講師として問題解決へ向け、それぞれができることなどについて話し合われました。

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課

☎ 0220（22）2173



「力を合わせよりよい条例を」と述べる清水さん



問題点について改善策を話し合う参加者

登米市中学校新人総合体育大会

■開催日 9月26日(土)~27日(日) ■会場 石越球場ほか

【団体の部】

◎野球 ▶第1位=南方中▶第2位=新田中▶第3位=佐沼中、中田中

◎ソフトボール

【男子】▶第1位=佐沼中 【女子】▶第1位=東和中▶第2位=南方中▶第3位=米山中、中田中

◎バレーボール

【男子】▶第1位=津山中 【女子】▶第1位=津山中▶第2位=登米中▶第3位=佐沼中、東和中

◎バスケットボール

【男子】▶第1位=米山中▶第2位=石越中▶第3位=登米中 【女子】▶第1位=登米中▶第2位=米山中▶第3位=石越中

◎ソフトテニス

【男子】▶第1位=佐沼中▶第2位=豊里中▶第3位=新田中、南方中

【女子】▶第1位=佐沼中▶第2位=豊里中▶第3位=新田中、南方中

◎卓球

【男子】▶第1位=南方中▶第2位=米山中▶第3位=豊里中 【女子】▶第1位=中田中▶第2位=南方中

◎サッカー ▶第1位=南方中▶第2位=登米中▶第3位=佐沼中

◎バドミントン

【男子】▶第1位=中田中▶第2位=米山中 【女子】▶第1位=南方中▶第2位=登米中▶第3位=中田中

◎柔道

【男子】▶第1位=佐沼中▶第2位=米山中▶第3位=中田中 【女子】▶第1位=石越中

◎剣道

【男子】▶第1位=佐沼中▶第2位=南方中▶第3位=津山中、米山中 【女子】▶第1位=新田中▶第2位=登米中▶第3位=津山中

【個人の部】

◎ソフトテニス

【男子】▶第1位=三浦翼・及川一樹(中田中)▶第2位=内田拓也・佐々木拓海(佐沼中)

▶第3位=小山将大・佐藤文人(東和中)、佐々木豊・三浦拓海(中田中)

【女子】▶第1位=石川茜・千葉瑞穂(東和中)▶第2位=沼倉佳那・熊谷緒里枝(中田中)

▶第3位=榊原理央・小野寺佳奈(中田中)、宍戸郁佐奈・菊地麻里奈(中田中)

◎卓球シングルス

【男子】▶第1位=千葉真(東和中)▶第2位=白石凜(豊里中)▶第3位=細浦樹(南方中)、豊澤慶之(米山中)

【女子】▶第1位=及川悠莉(南方中)▶第2位=門脇実菜美(南方中)▶第3位=細浦つくし(南方中)、千葉まりの(南方中)

◎バドミントンシングルス

【男子】▶第1位=篠原遼(米山中)▶第2位=岩渕宗光(米山中)▶第3位=藤井優樹(佐沼中)、泉優斗(米山中)

【女子】▶第1位=佐藤菜緒(東和中)▶第2位=佐藤遥香(南方中)▶第3位=中野由梨(登米中)、菅原実穂(南方中)

◎バドミントンダブルス

【男子】▶第1位=大場涼矢・佐々木讓太(米山中)▶第2位=小竹恭平・伊藤博斗(米山中)

▶第3位=福田愛斗・遠西海斗(米山中)、千葉颯一郎・但野萌(米山中)

【女子】▶第1位=藤欠菜々花・菅原奈緒(南方中)▶第2位=永浦京香・佐藤愛珠(南方中)

▶第3位=佐藤瑠衣・遊佐滯(佐沼中)、小白日向・千葉穂香(登米中)

◎柔道男子

55kg以下級▶第1位=鈴木功太(佐沼中)▶第2位=伊藤圭汰(佐沼中)▶第3位=渡邊謙(南方中)

66kg以下級▶第1位=高田優太郎(佐沼中)▶第2位=小野寺孝輝(石越中)▶第3位=千葉翔(米山中)

81kg以下級▶第1位=及川徹也(米山中)▶第2位=千葉士(米山中)▶第3位=伊邊直斗(佐沼中)

81kg超級▶第1位=佐藤和樹(佐沼中)▶第2位=阿部敏也(佐沼中)▶第3位=武川秀俊(南方中)

◎柔道女子

無差別級▶第1位=稲邊千洋(石越中)▶第2位=工藤舞(石越中)

◎剣道

【1年男子】▶第1位=三浦祐哉(佐沼中)▶第2位=細浦大志(佐沼中)▶第3位=関泰作(東和中)、猪又龍人(東和中)

【2年男子】▶第1位=菅原卓俊(佐沼中)▶第2位=千葉康太郎(佐沼中)▶第3位=大山真央(佐沼中)、小野寺敦(佐沼中)

【1年女子】▶第1位=佐々木いく(津山中)▶第2位=菊地蓮(津山中)▶第3位=佐藤杏奈(津山中)、佐々木明日香(佐沼中)

【2年女子】▶第1位=八嶋千尋(登米中)▶第2位=塚すみれ(新田中)▶第3位=梁川明日香(登米中)、清野夏希(登米中)

登米市中学校新人総合体育大会陸上競技大会

■開催日 10月13日(火) ■会場 栗原市築館陸上競技場

◎100m

【1年男子】▶第1位=小泉拓夢(米山中)▶第2位=渡邊壮(佐沼中)▶第3位=佐藤佳基(南方中)

【2年男子】▶第1位=及川大空(中田中)▶第2位=菅原克(中田中)▶第3位=工藤功嗣(石越中)

【1年女子】▶第1位=瀬瀨怜奈(佐沼中)▶第2位=赤坂未来(佐沼中)▶第3位=西條成美(米山中)

【2年女子】▶第1位=高嶋萌未(米山中)▶第2位=青木沙耶香(米山中)▶第3位=萩原礼奈子(佐沼中)

◎200m

【男子】▶第1位=二階堂裕(石越中)▶第2位=布施孝洋(佐沼中)▶第3位=大瀧達也(米山中)

【女子】▶第1位=高嶋萌未(米山中)▶第2位=青木沙耶香(米山中)▶第3位=萩原礼奈子(佐沼中)

- ◎400m ▶第1位=布施孝洋(佐沼中) ▶第2位=高橋大介(石越中) ▶第3位=二階堂裕(石越中)
- ◎800m
【男子】▶第1位=春日龍馬(中田中) ▶第2位=石川樹(新田中) ▶第3位=佐藤裕太(豊里中)
【女子】▶第1位=中野由梨(登米中) ▶第2位=新田和佳奈(新田中) ▶第3位=大場友里恵(新田中)
- ◎1500m
【男子】▶第1位=小野寺輝(石越中) ▶第2位=春日龍馬(中田中) ▶第3位=工藤翔(東和中)
【女子】▶第1位=須藤南(登米中) ▶第2位=鮎澤みずき(米山中) ▶第3位=佐久間麻莉江(米山中)
- ◎3000m ▶第1位=伊藤大夢(南方中) ▶第2位=石川樹(新田中) ▶第3位=西條優希(米山中)
- ◎110mハードル ▶第1位=及川大空(中田中) ▶第2位=加藤周一朗(米山中) ▶第3位=岩渕宗光(米山中)
- ◎100mハードル ▶第1位=相澤千夏(米山中) ▶第2位=高橋恵(新田中) ▶第3位=柴田美鈴(米山中)
- ◎400mリレー
【男子】▶第1位=中田中 ▶第2位=石越中 ▶第3位=米山中 【女子】▶第1位=米山中 ▶第2位=佐沼中 ▶第3位=新田中
- ◎走り高跳び
【男子】▶第1位=上野大河(石越中) ▶第2位=織田和真(中田中) ▶第3位=滝島和洋(南方中)
【女子】▶第1位=佐藤和(米山中) ▶第2位=三浦菜津子(津山中) ▶第3位=千葉京香(登米中)
- ◎棒高跳び ▶第1位=小泉拓夢(米山中) ▶第2位=渡邊壮(佐沼中) ▶第3位=森皓樹(中田中)
- ◎走り幅跳び
【男子】▶第1位=菅原克(中田中) ▶第2位=小野寺一貴(南方中) ▶第3位=佐々木哲也(東和中)
【女子】▶第1位=岸浪拓美(豊里中) ▶第2位=瀬淵怜奈(佐沼中) ▶第3位=杉井悠乃(津山中)
- ◎砲丸投げ
【男子】▶第1位=佐々木法道(中田中) ▶第2位=大野稔宏(登米中) ▶第3位=伊藤皐太郎(佐沼中)
【女子】▶第1位=高橋日和(新田中) ▶第2位=阿部瑞穂(南方中) ▶第3位=佐藤優美(登米中)
- ◎四種競技
【男子】▶第1位=松浦洋介(南方中) ▶第2位=千葉柊人(中田中) ▶第3位=佐々木綱(佐沼中)
【女子】▶第1位=三浦千歩(新田中) ▶第2位=千葉はずき(石越中) ▶第3位=熊谷佳奈(佐沼中)

平成21年度 全国高等学校総合 体育大会

■開催日 7月28日(火) ~
8月20日(木)
■会場 奈良県ほか

【アーチエリート男子個人】
第2位 佐々木那王(東和)

第31回少年の主張登米 地区大・第47回市中学 校国語弁論大会

■開催日 9月11日(金)
■会場 新田中学校

優秀賞

「家族の支え」
後藤友花(登米中3年)
「JUNK」
山田和佳子(石越中3年)
「身近にある奇跡」
山田詩織(東和中3年)

平成21年度 歯つらつファミリー コンクール・8020 よい歯のコンクール

■開催日 10月3日(土)
■会場 宮城県歯科医師会館

「ファミリーコンクールの部」

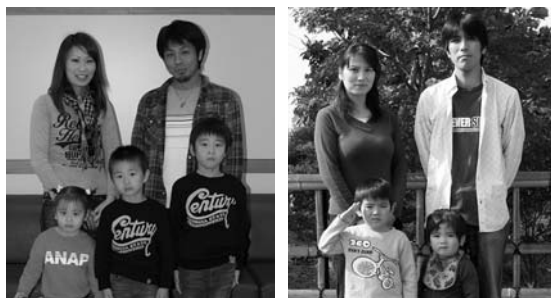
最優秀賞
加藤和昭・智子・航大・
優吾(中田)
渡邊渉・潤子・偉月・
暁月・葵月(米山)
優秀賞
吉田貞一・聡子・悠資・
森田義郎・千代美・大斗・
駿斗(中田)

【母と子の部】

優秀賞
猪股沙緒里・咲弥(追)
須藤美紀・諒河(登米)

【よい歯のコンクールの部】

8020賞
山形昭一郎(津山)
菊文字(津山)
菊地秀一郎(津山)
佐藤三夫(津山)
加藤孝子(津山)



ファミリーの部で最優秀賞を受賞した
加藤さんファミリー(右)と渡邊さんファミリー(左)

第29回 飛翔杯柔道大会

■開催日 10月11日(日)
■会場 迫体育館

○少年男子個人

【小学生3年の部】

第1位 佐藤輝世(中田)
第2位 大立目陸人(米山)

【小学生5年の部】

第3位 佐藤宥斗(迫)

登米市のご当地料理「油麩井」B-1グランプリ出場

食で町おこしをする団体が集まり、地元で愛される「ご当地B級グルメ」の王座を、来場者の審査によって競う第4回「B-1グランプリinYOKOTE」が9月19日、20日の両日、秋田県横手市で開催されました。両日も天気恵まれ、会場には約26万人のB級グルメファンが詰め掛け、初日からどの店舗にも長蛇の列や早々に品物が売り切れる店舗が続出しました。

初出場となった油麩井は、入賞こそ逃したものの「秋田魁新報社特別賞」を受賞。2日間で延べ4,000食を売り上げ、大いに登米市を全国にPRしました。

初参加となったB-1グランプリ
登米市スタッフの皆さん



第24回カップハーフマラソン

交通規制のお知らせ

と き 11月22日(日)

規制時間 午前9時20分~正午

凡	例
	車両通行禁止区間
	迂回路
	大型車通行禁止
交通規制時間	11月22日 9時20分~正午



登米市登米総合体育館
(蔵ジウム)
カップハーフ
マラソン会場

登米市登米総合公園
大型駐車場 (600台収容)
シャトルバス運行

災害用伝言ダイヤル

171

伝言録音は 伝言再生は

↓ 171 ↓ 171

市外局番からの電話番号 市外局番からの電話番号

防 災 ミニ 情 報

⑭ 忘れて「171」

災害用伝言ダイヤル(171)は、地震などの災害の発生により、被災地に電話が集中し、つながりにくい状況が発生した場合に提供が開始される声の伝言サービスです。これはNTT東日本が提供し、被災地域内の電話番号を入力してメッセージを音声により録音・再生するサービスで、安否の確認や、避難場所の報告などについて、電話番号に残されたメッセージを聞くことができます。

利用方法は「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って操作すれば、誰でも簡単に利用することができます。

NTT東日本では、毎月1日にサービスの利用体験ができます。あらかじめ家族で利用方法を実際に確認し、日ごろから「171」の活用について相談しておきましょう。

登米市の自然環境を守ろう

第1期登米市環境教育リーダー育成講座

地域や職場で、環境学習活動や環境保全活動を率先して行うため、その知識や方法を



宮城教育大学村松教授による環境教育についての講話

村松教授による環境教育についての講話が行われました。講座には、夜間の講座にも関わらず、地域で環境活動に取り組んでいる多くの人が参加しました。講座は全7回の開催を予定していて、今後1月の閉講式までに市クリーンセンターの見学や平筒沼いこいの森自然観察会、グループ研究などのほか、地球温暖化対策、水質の調査方法などについて学習します。

専門家から学び、実践できる環境教育指導者（リーダー）を育成するため「平成21年度第1期登米市環境教育リーダー育成講座」が9月29日、市役所南方庁舎で開催されました。

この事業は、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受け実施されたもので、第1回講座では講座全体についてのオリエンテーションや環境課職員による「登米市環境基本計画」についての説明、「環境教育ってなに？」と題した宮城教育大学附属環境教育実践研究センターの村松教授による環境教育

また一つ市に文化拠点が誕生

高倉勝子美術館「桜小路」開館

さくらこうじ

登米町出身の日本画家高倉勝子さんの作品を展示する「高倉勝子美術館『桜小路』」が完成し、10月4日にオープン式典が行われました。

式典は、関係者ら約80人が参加して行われ、市長は「市民が集い、親しむ芸術拠点として活用し、地域の交流の和が広がることを期待します」とあいさつを述べました。また、高倉さんは「生まれ故郷である、登米町に美術館を開



オープン式典であいさつをする高倉さん



関係者によってテープカットが行われました



館内には絵本の原画なども展示されています

館させていただき誠にありがたく思います。今後も命ある限り描き続け、祖先が眠る古里に少しでも恩返しができると思います」と寄贈に関してのあいさつを述べました。

その後、高倉さんや関係者らによるテープカットが行われ美術館が開館しました。同館は、教育資料館や警察資料館など明治時代の建物が並ぶ「みやぎの明治村」の一角に建てられ、周囲の景観に

合わせた蔵造り風の外観で、常設展示室と収蔵庫、文化活動などに利用する多目的室などが設置されています。

館内には自らの被爆体験を描いた「原爆の図」3部作などをはじめ、54点の作品が常設展示されています。

また、この開館に先立ち、とよま秋祭りの開催に合わせ9月19日から30日まで、見学料無料のプレオープンも行われました。

交通安全を願い金管パレード

高齢者の交通事故防止と飲酒運転の根絶などの交通安全を願い9月25日、市立米岡小学校児童らによる秋の交通安全パレードが開催されました。パレードには米岡小学校の金管バンド、交通少年団のほか、佐沼地区交通安全協会、米山町交通安全母の会、米岡小学校PTAの皆さんが参加し、総勢120人が演奏に合わせ西野地区約1.5kmを行進しました。隊列は、警察車両や交通指導隊に先導されながら、沿道に訪れた多くの地域住民へ交通安全の徹底を呼び掛けていました。



▲金管バンドの音楽とともに地域住民に交通安全を呼び掛けました



▲地震発生後の救援救助活動の様子や方法などについて学ぶ参加者

宮城県沖地震に備える

市婦人防火クラブ研修会が10月18日、豊里多目的研修センターで市内各支部から約120人が参加して開催されました。今年は栗原市消防本部職員と同市婦人防火クラブ会長を講師に招き、昨年6月に発生した「岩手・宮城内陸地震」での活動についての講話が行われ、参加者は地震による災害や救援救助活動の様子など、実際の映像をとおしての講話に熱心に耳を傾け、地震の怖さと、今後発生が予想される宮城県沖地震に対する備えの大切さをあらためて実感した研修会となりました。

地域の安全・安心のために

石越地区防犯訓練（市石越防犯協会主催）が10月11日、石越公民館を会場に行われ、関係者など約100人が参加しました。訓練は、小学生が下校途中に不審者に連れ去られそうになっているところを市防犯指導隊が発見し、児童の保護と110番通報を行うという内容で行われ、地区防犯指導隊員の気迫のある声が会場に響きました。訓練後には、公民館ホールで、佐沼警察署生活安全課長を講師に招き、振り込め詐欺についての講話が行われ、参加者は振り込め詐欺の現状や対応策について熱心に聞き入っていました。



▲児童の連れ去り事件を防止するため、本番さながらに行われた訓練



▲職人の手さばきに驚きながらも、おいしいお寿司を楽しみました

目 中田でおたのしみ食育学習 の前で握られた寿司を堪能

おたのしみ食育学習が9月30日、市立宝江小学校内の児童クラブ室で開催されました。この事業は、伝統的な職人技に触れることで食への興味や関心を持ち、食に対する感謝の気持ちをはぐくむことを目的に開催されました。当日は手作りののれんが掛けられ、寿司屋のカウンターのようになったクラブ室で、地元の寿司屋の榊原さんが馴れた手つきで次々と寿司を握り、子どもたちに振る舞いました。また、のり巻作り体験も行われ、参加した子どもは「大きくなったら寿司屋になりたい」と話していました。

1 津山柳津・横山小学校で学芸会開催 年間の練習の成果を発揮！

柳津、横山の両小学校で10月17日学芸会が開催されました。両校では「輝け！感動と協力、みんなでつくる学芸会（柳津小）」、「横山っ子の舞台に77の花を咲かせよう（横山小）」をテーマに各学年の児童たちが、これまで練習してきた劇や合唱などを披露しました。また両校とも「伝統芸能発表」として、つやま打囃子（柳津）、火伏せの獅子舞（横山）など、地域に伝わる伝統芸能を披露しました。各校の体育館とも、大勢の保護者が訪れ、一生懸命に演技する児童たちの姿に、大きな拍手を送っていました。



▲柳津小1・2年生の児童による劇「ねずみの嫁入り」の披露



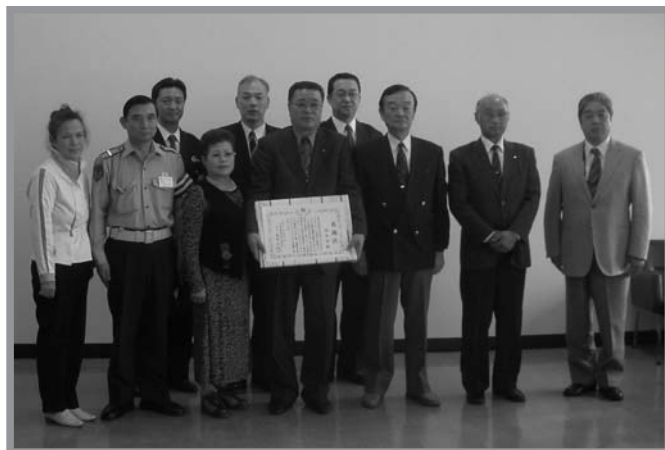
▲素晴らしい写真を撮影した皆さんに賞状と記念品が渡されました

思 みなみかた花菖蒲の郷写真コンクール表彰式 考を凝らした写真が一堂に

例年行われている「登米市みなみかた花菖蒲の郷写真コンクール」。今年は「モデルの部」と「風景の部」の2部門に、市内をはじめ遠くは青森県や新潟県から、総勢74人・184点の作品が寄せられました。厳正な審査の結果、入選作品が決定し9月27日、みなみかた花菖蒲の郷公園内レストラン「牛トピア」において表彰式が行われました。当日は入選された13人が出席し、展示された作品の前で表彰状が手渡されました。入選作品は来年9月までレストラン「牛トピア」のロビーに展示されています。

交 迫地区で交通死亡事故ゼロ1000日達成 交通死亡事故ゼロに感謝状

迫地区で10月13日、「交通死亡事故ゼロ1000日」を記念しての感謝状贈呈式が行われました。式では10月10日に1000日を達成したことを記念して、宮城県警察本部交通部長から迫総合支所の菅原支所長に感謝状が贈呈されました。式には迫地区の交通安全協会や交通指導隊、交通安全母の会などの代表が出席し、贈呈式後の交通安全運動に関する意見交換では、「地区の皆さんの協力により達成できた大記録なので、今後も交通死亡事故ゼロを継続できるようにがんばろう」と、互いに誓い合いました。



▲死亡事故ゼロ1000日達成に尽力いただいた各団体代表者の皆さん



▲掛け声とともに、威勢よく毛槍を相手方に投げ渡す「お取り替え」

庄 東和で綱木之里大名行列 巻！ 400年の歴史絵巻

永禄7年（1564）に始まったとされる「綱木之里大名行列」が9月20日、東和町米川地区で行われました。八幡神社で祈禱を済ませた大名行列の一行はホラ貝と花火を合図に、午前11時に神社を出発。はかま姿の露払いを先頭に、騎馬先陣、道中奉公、毛槍をもったやっこ、天狗と獅子、おみこし担ぎ、稚児行列の総勢約100人の行列が市街地を練り歩きました。また途中、威勢よく毛槍を相手方に投げ渡す「お取り替え」が行われると、沿道に集まった見物客からは大きな歓声と拍手が上がっていました。

登 日本のお祭り・2009鳥取 米秋まつりが活用賞を受賞

第17回地域伝統芸能全国フェスティバル「日本のまつり・2009鳥取」（(財)地域伝統芸能活用センターほか主催）の記念式典が10月11日、とりぎん文化会館（鳥取市）で開かれ、「地域伝統芸能活用賞」を受賞しました。式では登米秋まつり協賛会の中澤弘会長が、同センター名誉総裁の高円宮妃久子さまから記念メダルと賞状を授与された後、受賞5団体が公演。とよま囃子保存会のメンバー19人が、登米秋まつりを紹介する映像をバックに、お囃子を披露すると会場からは、大きな拍手が送られました。



▲全国の祭りが集う会場で、とよま囃子を披露する保存会の皆さん

トピックス **ぶらす**

10/5～6

実りの秋が盛りだくさん！

登米市産の安全・安心な農林産物などを展示即売する「登米おいしいもの市～秋の市～」が、10月5・6日の両日、仙台市勾当台公園で開催されました。今回は、「きてけさいん！名亘秋の特産市」と同時開催され、登米と名亘（名取～亘理地方）の新鮮な野菜や加工食品などが出展された会場には、大勢の人が訪れにぎわいをみせていました。



▲登米市の食材を求め、大勢の人でにぎわう勾当台公園

10/11

水路の大切さを学ぼう

農業用施設について、市民の皆さんに理解を深めてもらおうと、迫川沿岸地区管理体制整備推進協議会と迫川沿岸土地改良区が共催し米山町の穴山幹線用水路の壁面への描画と植栽が行われています。今年度の4回目の実施日となった10月11日には、米山Jrバスケットボールクラブの皆さんが動物や鳥などの絵を壁面へ描きました。



▲思い思いに水路の壁面に絵を描く子どもたち

10/16

「ヨシケイ宮城」農商工連携の取り組み

市が誘致した、食材宅配サービス「ヨシケイ宮城」の仙北事業部の建設完了に伴い、竣工式が10月16日に行われました。この施設での業務は11月2日から開始され、使用食材は市内産の農産物を中心に扱う計画となっています。また、市内生産者と加工事業者との共同事業も計画されており、農商工連携による新たな取り組みとして期待されます。



▲完成したヨシケイ宮城「仙北事業部」と宅配車両

10/18

秋のにぎわい「佐沼フリーマーケット」

東北最大を誇る第13回佐沼秋のフリーマーケット（佐沼中央商店会主催）が10月18日、中江中央公園を会場に行われました。当日会場には約730店が出店し、多くの市民や家族連れが訪れ、おもちゃや雑貨、衣料品など数多くの目玉商品を手に取りながら、出店者との値段交渉やお目当ての買い物を楽しんでいました。



▲お目当ての商品を探しに、大勢の人が訪れました



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.55

子どもから好かれる優しい保育士に



田代 美湧さん (南方中3年)
(南方町苔野谷地上・慎一さん方)

学校では広報委員会に所属している美湧さん。月1回各学年順番に、大会で活躍した選手や学年行事など掲載する「広報新聞」の発行の際は、委員長として調整や編集を担当しています。

そんな美湧さんの将来の夢は保育士になること。自分が保育所に通っていたとき、家族の迎えが遅くなつた際に、

お話しをしながら一緒に待っていてくれた先生の優しさに憧れて「保育士になりたい」と思ったそうです。

家では2人の妹のめんどうをよく見ている美湧さん。「将来は、優しい先生になりたいです。また、良いことと悪いことをはつきり子どもに教えられる保育士になりたい」と、話してくれました。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。

〇総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyaj.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸

俳句・川柳

俳句

作品募集! ●12月号は短歌です。
住所、氏名、電話番号を記入し、11月10日までご応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。
●応募者多数の場合は抽選で掲載します。

- | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------|--------------|--------------|-------------|---------------|----------------|----------------|--------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 秋の路足軽やかに散歩かな | 稲は穂に文字うすれたる飢饉の碑 | 百段を上げばかほる葛の花 | 稲刈の人影の無き最盛期 | 人生は旅ぞ夫看る牧水忌 | 一山を押し上げること葛の蔓 | くるみ落つ昔も今も夜半の屋根 | 用済みの案山子夕陽に影の濃く | 早朝の霧にのまれり散歩道 | 赤トンボ追いて遊びし朋何処 | 金華山半島眺め秋ゴルフ | 大皿に夫と崩して冷奴 | 秋高し機影を映す川の面 |
| 佐藤 茂子 (東和) | 小野寺 礼喜子 (中田) | 石川 敦子 (中田) | 五十嵐 進太夫 (中田) | 山内 雅子 (中田) | 佐々木 武子 (中田) | 畠山 菜穂子 (中田) | 大泉 けい子 (中田) | 佐竹 恒子 (津山) | 遠藤 聖子 (津山) | 浅野 のり子 (津山) | 西條 とき子 (津山) | 武田 より子 (津山) |
- 川柳
- 百二母に稚児抱き願う親心
- 女川 光也 (迫)



渥美 祥くん
(米山町畑崎)
平成19年7月10日生まれ
(2歳)
準さんの次男

朝にはテレビの映像に合わせて元気にラジオ体操をする祥くん。童謡が大好きで、自分で本を開いて、お気に入りの「むすんでひらいて」や「げんこつ山のたぬきさん」を上手に歌ったり踊ったりします。



佐々木 遥香ちゃん
(南方町峯)
平成19年5月29日生まれ
(2歳)
毅さんの長女

絵本が好きな遥香ちゃん。最近はお父さんが持っている、魚の図鑑がお気に入りで見えています。お世話上手な遥香ちゃんは、おっぴさんの食事の際に、茶わんやはしなどを運んであげます。

新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



静子の日常

井上 荒野 / 著

痛快で軽快。エレガントで洞察力抜群な静子さん75歳の日常。



**すぐに作りたい使いたい
手作りバッグの本**

NHK出版 / 著

バッグを手作りしませんか。作り方の基礎から解説しています。



しがみつかない生き方

香山 リカ / 著

「ふつうの幸せ」を手に入れる10のルール。生き方について考えます。

■子ども向け



ロンド国物語 4

エミリー・ロッダ / 著

再びロンドの世界へ。レオとミミ、「新しい魔法使い探し」の旅が始まります。



10ぴきのかえるのおつきみ

間所 ひさこ / 著

カエルたちが待ちに待った楽しいお月見の日。ちょっとのぞいてみましょう。



うちゅうたまご

荒井 良二 / 著

宇宙さんが産んだタマゴ。どんなタマゴだと思いますか？

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.55



二階堂 悟さん (22歳)

にかいどう さとる
石越町遠沢区・さそり座

郷土の歴史について調査・研究し
自分でまとめた冊子を作りたい

★身長と血液型 169センチ
★現在では、東北学院大学文学部の4年生で、歴史学科を選考し日本の近世史などについて学んでいます。歴史については、幼いころ曾祖母から昔話を聞いたり、自宅にあった

明治時代の教科書などに触れたりしているうち、興味を持つようになりました。
★自分の性格 何事にも妥協せず最後まであきらめずにやりぬくタイプです。
★休日 近隣にある石碑や、歴史文献などを調べてまわったり、自宅で農作業を手伝ったりしています。
★趣味は 同級生の紹介で迫町新田の柳生心眼流甲冑柔術保存会に入会し、甲冑柔術の保存活動に参加しています。
★理想の女性像 家庭的な人自分を支えてくれる人。
★今やってみたいこと 現在、戦国時代からの石越の歴史について、文献などを参考に年表を作成しています。今後調査を続け、貴重な資料の発見や保護をしたいと思っています。

わが家のアイドル



佐々木 星矢くん

(津山町入沢)
平成19年11月15日生まれ
(1歳)
寿さんの三男

散歩に行くのが大好きな星矢くん。散歩に出掛けると、何にでも興味を示し、飼っている牛にも怖がらずに触ります。いつも2人のお兄ちゃんと一緒に、兄弟3人で仲良く遊んでいる星矢くんです。



齋藤 優羽ちゃん

(登米町新町)
平成19年9月28日生まれ
(2歳)
貴紀さんの長女

好き嫌いがなく、何でもよく食べる優羽ちゃん。中でも野菜ではトマト、果物ではブドウが好物です。優羽ちゃんは、お父さんが大好き。毎日父さんが仕事から帰ってくるのを楽しみにして待っています。

津山木工芸品組合 組合員募集

矢羽集成材を使って温かいぬくもりのある作品を製作し、市内外の皆さんに自然の優しさを伝えてみませんか。

【資格】 市内で小規模事業(木工業)を営んでいる人※詳細については下記まで問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】

もくもくハウス(津山木工芸品事業協同組合)

☎ 0225 (69) 2341

なごみの里サポートセンター祭

地域で暮らす精神に障害がある人のさまざまな相談に応じ、作業活動や社会復帰に向けた支援を行っています。精神保健福祉の進歩を願って祭りを開催しますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひおいでください。

【日時】 11月21日(土)

午前10時～午後2時

【場所】 なごみの里サポートセンター(JR東北本線石越駅前)

【内容】 活動紹介、バザー、作品販売、飲食コーナーなど

【問い合わせ】 なごみの里サポートセンター ☎ 0228 (35) 5055

佐沼税務署からお知らせ

よくある税の質問に回答する手段としてご利用いただいている「タックスアンサー」のうち「電話音声・ファクシミリ」サービスは、11月30日(月)をもって終了いたします。

なお、インターネットのタックスアンサーは、引き続き充実に努めていきますので、お気軽にご利用ください。

また税に関する一般的な相談は、税務署に電話していただき、音声案内に従って「1番」を選択すると、国税局の「電話相談センター」につながりますので、ご利用ください。

【問い合わせ】

佐沼税務署 総務係

☎ 0220 (22) 2501

【URL】 国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp/>

裁判所からのお知らせ

11月の広報テーマは「検察審査会ってどんなところ・・・」および「裁判員制度～まもなく名簿記載通知を発送します～」です。詳しくは最高裁ウェブサイトをご覧ください。

【問い合わせ】

▶仙台地方裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 6115

▶仙台家庭裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 4165

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

事業主の皆さんへ

11月は労働保険適用促進月間です。「一人でも雇ったら、入ろう。労働保険。」がテーマです。

労働保険は、労働者が安心して働ける職場づくりと安定した事業経営に欠かせないもので、国が監督する保険制度です。労働者(アルバイトを含む)を一人でも雇っている場合は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。また労働保険の加入手続きをしていない事業主は、今すぐ最寄りの労働基準監督署またはハローワーク(公共職業安定所)にご相談ください。

【問い合わせ】

瀬峰労働基準監督署

☎ 0228 (38) 3131

ハローワーク迫(公共職業安定所)

☎ 0220 (22) 8609

登米祝祭劇場 11月のイベント情報

◆加藤淑子プリ*フラ(プリザーブドフラワー)作品展

【日時】 11月1日(日)～27日(金)

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆第7回宮城いきいき学園登米栗原校文化祭

【日時】 11月7日(土)

小ホール 午前11時～

大ホール 午後1時～

【場所】 大・小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】

宮城県社会福祉協議会

☎ 022 (225) 8477

◆藤波洋子舞踊チャリティーショー

【日時】 11月8日(日) 正午～

【場所】 大ホール

【入場料】 2,000円

【問い合わせ】 藤波流藤洋会

☎ 0220 (22) 3029

◆第4回登米市書人会展

【日時】 11月12日(木)～15日(日)

午前9時30分～午後5時

(15日は午後3時まで)

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米市書人会

☎ 0220 (34) 4338

◆2009芸術祭 芸能発表の部

【日時】 11月15日(日)

午前9時30分～

【場所】 大ホール

【入場料】 1,000円

【問い合わせ】 登米市迫文化協会

☎ 0220 (22) 7324

◆第5回コダックフォトクラブ写真展

【日時】 11月21日(土)～23日(祝)

午前9時～午後6時

(23日は午後5時まで)

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】

コダックフォトクラブ登米支部

☎ 0220 (22) 7689

◆アコースティックライブ2009

【日時】 11月26日(木)

午後6時30分～

【場所】 大ホール

【入場料】

1階S席=完売

2階S席=残券わずか

2階A席=4,000円

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



陸上自衛隊高等工科大学 生徒募集

「陸上自衛隊工科大学」は、将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業予定者などを対象に採用する制度です。

【応募資格】 平成22年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子、中学校卒業者および中等教育学校の前期課程修了者（22年3月に中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了見込みの者を含む）

【受付期間】 11月1日（日）～22年1月8日（金）

【試験日】

1次試験＝22年1月23日（土）

2次試験＝22年2月6日（土）から9日（火）までの指定する1日
※その他詳しくは、下記に問い合わせください。

【問い合わせ】

自衛隊宮城地方協力本部
登米地域事務所

☎ 0220 (34) 2244

迫支援学校ゆめ花祭

迫支援学校では「ゆめ花祭」を開催します。ご近所お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

【日時】 11月14日（土）

午前9時45分～午後2時15分

【場所】 県立迫支援学校

【内容】 演技発表や作品展示、作業作品販売やバザー、プラネタリウ

ムの上映など

【問い合わせ】 県立迫支援学校

☎ 0220 (22) 9484

陶芸教室参加者募集

干支人形と招き猫を作ってみませんか。

【日時】 11月29日（日）・30日（月）
いずれも午前10時～正午

【場所】 林林館2階（東和）

【講師】 瑞樹窯 笠政彦さん

【受講料】 1体2,000円（材料費）～

【募集人員】 各20人

【申込方法】 電話

【申込期限】 開催日の3日前

【申し込み・問い合わせ】

林林館（火曜・木曜休館）

☎ 0220 (45) 1821

警察からのお知らせ

◇被害者相談窓口について

警察では、犯罪被害にあった人が安心して相談できるように各種相談電話を設置しています。どうぞお気軽にご相談ください。

相談内容	電話番号
性犯罪相談電話	022 (221) 7198
いじめ110番	022 (221) 7867
少年相談電話	022 (222) 4970
環境犯罪・悪質商法相談電話	022 (261) 1110
銃器・覚せい剤110番	022 (266) 1074
暴力団相談電話	022 (222) 8930
暴走族110番	022 (266) 0110
警察総合相談電話 プッシュ回線 ファクシミリ	022 (266) 9110 #9110 022 (227) 4110
警察署・警察安全相談窓口 登米警察署 佐沼警察署	0220 (52) 2121 0220 (22) 2121

◇犯罪被害給付制度について

犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為により亡くなった被害者の遺族や障害が残ることになった被害者、重い障害や疾病にかかり長期の入院治療が必要になった被害者が、加害者から十分な損害賠償を受けられなかった場合などに、国が犯罪被害者等給付金を支給する制度です。

【問い合わせ】 警察本部警務課犯罪被害者支援室

☎ 022 (221) 7171 内線 757-263

『女性の 인권ホットライン』強化期間

11月15日（日）から21日（土）までの7日間に全国一斉「女性の 인권ホットライン」強化週間を実施します。夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性をめぐるさまざまな 인권問題について、女性の 인권擁護委員および弁護士が電話相談に応じます。秘密は固く守られます。

【日時】 11月15日（日）・21日（土） 午前10時～午後5時
11月16日（月）～20日（金） 午前8時30分～午後7時
※相談は無料で、予約は不要です。

【相談電話番号】 ☎ 0570 (070) 810

【問い合わせ】 仙台法務局 인권擁護部

☎ 022 (292) 3614



みやぎ食の安全安心消費者モニターを募集中！

県が行う食の安全安心に関するアンケートへの協力や講習会などへの参加および県に対しての食の安全安心に関する提言をしていただける人をモニターとして募集しています。

県内在住の満18歳以上の人であればどなたでも登録でき、登録した人には食品表示のハンドブックをプレゼントします。参加できる範囲での活動で構いませんので、気軽にご登録ください。

なお、申込方法など詳しくは下記へ問い合わせください。

【問い合わせ】

県環境生活部食と暮らしの安全推進課

☎ 022 (211) 2643

【URL】 <http://www.pref.miyagi.jp/shoku-k/>

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

【日時】 11月26日（木）

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥保育園（南方町）

【対象者】 1歳～就学前の児童

【内容】 親子でリズム遊び

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥保育園

☎ 0220 (58) 2681

※随時、受け付けしています。

引きこもり・思春期 専門相談のご案内

これまで誰にも相談できなかった、どこに相談すればいいのか分からないなど引きこもりや思春期に関する悩みを抱えていませんか。東部保健福祉事務所登米地域事務所では、定期相談を実施しています。お気軽に相談ください。

【日時】 ①11月24日（火）

②平成22年3月5日（金）

午後1時30分～4時30分

（相談時間は1人約1時間）

【場所】 県東部保健福祉事務所登米

地域事務所

【申込方法】 電話で事前予約をしてください。

【申し込み・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班

☎ 0220 (22) 6118

行政書士業務無料相談会

宮城県行政書士会仙北支部では、行政書士業務無料相談会を開催します。予約は不要です。

【日時】 11月14日（土）

午前9時～正午

【場所】 登米公民館会議室

【内容】 ①官公署に提出する書類作成について②当事者同士で合意した内容を文書にするための相談

【問い合わせ】 宮城県行政書士会仙北支部長 吉田雅文

☎ 0220 (34) 4706

石ノ森章太郎 ヒーロー作品展開催

石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会では、11月3日の「まんがの日」に合わせて、ヒーロー作品展を開催

します。

【日時】 11月3日（祝）～15日（日）

午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時まで

【場所】 石ノ森章太郎生家

【内容】 2009年は「千年に一度の009イヤー」になっていることから「サイボーグ009」に関するヒーローをモデルとした絵画や粘土・竹細工を市内の幼児、小・中学生から募集した作品を展示します。

【入館料】 無料

【休館日】 毎週月曜日

※月曜日が休日の場合は翌日

【問い合わせ】 石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会事務局

☎ 0220 (35) 1099

11月の パソコン相談室

◆パソコン教室

①カレンダーを作成してみませんか。

【日時】

11月10日（火） 午前10時～正午

11月13日（金） 午後7時～9時

②健康管理グラフを作成してみませんか。

【日時】

11月17日（火） 午前10時～正午

11月20日（金） 午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

◆無料相談室

【日時】

11月22日（日） 午前10時～正午

【場所】 豊里多目的研修センター

【申込期限】 5日前まで

◆出前コース

都合の良い時間に合わせて、あなたの自宅にパソコンを持参して相談に応じます。

【料金】 1コース5,000円（4時間）

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262



～地デジいろは塾～

No. 5

デジタルテレビ
受信のお手伝い



◆共同住宅デジタル化改修に助成金が出ます

国の補正予算で、集合住宅などの共同受信施設のデジタル化改修に助成金が交付されることになりました。助成を受けるには、1世帯当たりの改修費用が3万5千円を超えることが条件になります。

申請の受け付けは、デジサポ宮城で行いますが、所定の申請書と工事業者の見積書などが必要です。助成額などの詳細や申請方法などはデジサポに問い合わせください。申請後の審査には約1カ月かかります。

今回の制度は、大規模マンションなどは世帯ごとの改修単価が安価となるため、適用対象とはなりにくいようです。築年数が古い共同住宅や数世帯規模のアパートが活用に適していると思われます。2世帯住宅も場合によっては対象になります。

また、この制度は民間の建物が助成対象で、市営住宅などの公的な建物は適用になりません。

申し込み期限は平成22年1月15日です。施設のデジタル化改修を考えている人は、早めにデジサポにご相談ください。

【問い合わせ】 デジサポ宮城 ☎ 022 (721) 0381

国民年金だより

～11月は「ねんきん月間」です～

毎年11月は、年金を身近なものとして意義や役割を理解していただくための「ねんきん月間」になっています。

平成20年の国民生活基礎調査によると、高齢者世帯（65歳以上の人のみで構成するか、またはこれに18歳未満の未婚の人が加わった世帯）の所得構成のなかで「公的年金・恩給」の占める割合は70.8%となっており、また公的年金・恩給を受給している高齢者世帯のなかで「公的年金・恩給の総所得に占める割合が100%の世帯」は61.2%となっています。

国民年金をはじめ公的年金は、現役の世代が高齢者の世代を支え、将来高齢者になったときに、そのときの現役世代が支える、支え合いの制度です。いずれは訪れる老後の生活で、公的年金は終身保障で生涯にわたり安定した収入を確保してくれます。

また、公的年金は老後だけではなく、病気や事故で障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、収入が断たれてしまうような万が一の事態に生活保障となる役割も担っています。

○生活を支える3つの基礎年金

【老齢基礎年金】



高齢になったときに

【障害基礎年金】



病気やけがで障害の状態になったときに

【遺族基礎年金】



一家の支えにもしものことがあったとき、残された遺族に

○基礎年金の2分の1は国庫が負担

国が責任を持って運営する公的年金には、基礎年金の財源に国庫負担（国の税金）が含まれています。国庫負担分はこれまで「3分の1」でしたが、平成21年4月分より「2分の1」に引き上げられました。これにより財源的にもより安定した制度になります。

【問い合わせ】

ねんきんダイヤル ☎ 0570 (05) 1165
 市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166
 古川社会保険事務所 国民年金業務課 ☎ 0229 (23) 1203



トレーニングルーム利用者講習会

◆なかだアリーナ

【講習会日時】

11月20日（金）午後7時～

【定員】 50人（要予約）

【受付開始】 11月4日（水）

【申し込み・問い合わせ】

なかだアリーナ

☎ 0220(34)7302

◆とよま蔵ジウム

【講習会日時】

12月8日（火）午後7時～

【定員】 20人（要予約）

【受付開始】 11月24日（火）

【申し込み・問い合わせ】

とよま蔵ジウム

☎ 0220 (53) 1155

暮らしの情報

県登米保健福祉事務所 （保健所）健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【11月の相談日】

期日	事業名	予約先電話番号
18(水)	アルコール家族教室	0220 (22) 6118
26(木)	精神保健福祉相談 (こころの相談)	0220 (22) 6118

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】 必ず予約が必要です。日程など変更する場合がありますので、予約の際に電話で確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班
 ☎ 0220 (22) 6118

社会保険相談所開設

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険の全般についての相談に応じます。

【11月の開設日】 11月13日（金）

【時間】

午前9時10分～正午

午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所

☎ 0229 (23) 1203

登米市物産直売所出店者募集!

市では現在、物産の販売・PRのため、仙台市青葉区台原に登米市物産直売所を設置して、物産や農産物などの販売を行い、多くの仙台市民に利用されています。中でも野菜などの販売は、平成21年度に整備した屋外販売施設を使って直売を行っており、より多くの生産農家などの皆さんに活用してもらうため、次のとおり出店者を募集します。

【内容】 市内で生産された農産物・加工品などの販売を希望する人
(屋外販売施設で直売できる人)

【応募資格】 市内在住の人、市内にある法人・団体

【出店日】 出店者の希望を受けて出店者会議などで調整を行います。

【申し込み・問い合わせ】 産業経済部商工観光課 観光物産係

☎ 0220 (34) 2734 FAX 0220 (34) 2802

市観光物産協会 ☎ 0220 (52) 4648 FAX 0220 (52) 4649

インターネットで販売する物産品募集中

市では、生産者や販売店の売り上げ向上と販路を拡大するため、インターネットの通販事業を株式会社東和開発公社に委託し、平成21年度から23年度までの3年間の予定で実証事業を行い、起業化することになりました。販売する物品を募集します。

【募集対象品】 市内特産品(農産物・加工品・工芸品など)

【募集期間】 随時募集しています。

【申込方法】 電話、ファクシミリ

【申し込み・問い合わせ】

産業経済部商工観光課 観光物産係

☎ 0220 (34) 2734 FAX 0220 (34) 2802

株式会社東和開発公社 ☎ 0220 (45) 1218 FAX 0220 (45) 2186

【URL】 <http://www.rakuten.co.jp/tome-bazar/>



お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎ 0220 (22) 2111
迫総合支所	☎ 0220 (22) 2213
登米総合支所	☎ 0220 (52) 2111
東和総合支所	☎ 0220 (53) 4111
中田総合支所	☎ 0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎ 0225 (76) 4111
米山総合支所	☎ 0220 (55) 2111
石越総合支所	☎ 0228 (34) 2111
南方総合支所	☎ 0220 (58) 2111
津山総合支所	☎ 0225 (68) 3111

11月の納税

固定資産税	4期
国民健康保険税	6期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	5期

納期限 11月30日(月)

忘れずに納めましょう

登米市のデータ

人口・世帯数

(平成21年9月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,305	10,514	11,243	21,757
登米	1,807	2,582	2,858	5,440
東和	2,470	3,666	3,848	7,514
中田	4,642	7,919	8,340	16,259
豊里	2,011	3,349	3,486	6,835
米山	2,863	5,062	5,353	10,415
石越	1,581	2,748	2,854	5,602
南方	2,509	4,382	4,715	9,097
津山	1,216	1,888	2,026	3,914
合計	26,404	42,110	44,723	86,833

編集室から

▶ 先月の台風18号は市に甚大な被害をもたらしました。わたしも津山町横山地区に救済応援にいきましたが、初めて目の当たりにした水害の被害に、改めて自然の脅威を思い知りました。被害を受けた地区の一日も早い復興をお祈りします。
▶ これからの季節は、師走に向けて何かと慌しくなります。買い物などで外出する際は、交通事故などに十分注意してお出掛けください。(猪股)

「市民参加の新たな森林づくり」～みどりの森を次の世代へ～

適正に整備された森林は、二酸化炭素を吸収して地球温暖化防止するなど、人間や地球環境にとって大切な資源です。

この大切な森林を次代へ残すため、市では「市民参加の新たな森林づくり」に取り組んでいます。その一環として、森林植林体験者を募集します。

【日時】 11月10日(火)

午前10時～正午(小雨決行)

【場所】 挟山(東和)

【集合場所】 米川小学校体育館前

※現地にはマイクロバスで移動

【集合時間】 午前8時50分

【内容】 広葉樹の苗を植える作業

【参加料】 無料

【持参する物】 長靴、軍手

【募集人数】 30人(先着順)

【申込期限】 11月9日(月)

【申込方法】 電話、ファクシミリ。

ファクシミリの場合は、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、市民参加の新たな森林づくり参加希望と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】

産業経済部農林政策課
林業振興係

☎ 0220 (34) 2716

FAX 0220 (34) 2801



『第1回人と野生動植物の共生を考えるつどい』開催します

～高病原性鳥インフルエンザ感染の^{でんば}伝播と野鳥を考える～

国内のハクチョウなどの越冬地においては、平成19年から高病原性鳥インフルエンザ対策として、給餌活動を取りやめるところが増えています。この結果、給餌場所で野鳥から人に鳥インフルエンザが容易に感染するかのよう誤解も生じています。

高病原性鳥インフルエンザとは何か？病気に対する正しい知識と対策を進めていくために、第1回人と野生動植物の共生を考えるつどいを開催します。どなたでも参加できますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 11月13日（金） 午後7時～9時

【場所】 市役所南方庁舎2階大会議室

【対象】 市内在住の人 【募集人数】 100人 【参加料】 無料

【内容】 1. 基調講演Ⅰ 「鳥インフルエンザと野鳥」 講師：金井裕さん（日本野鳥の会主席研究員）

2. 基調講演Ⅱ 「野鳥の大量死発生時の対応について」
講師：多田由喜男さん（環境省東北地方環境事務所）

3. パネルディスカッション

▶テーマ「高病原性鳥インフルエンザ感染の伝播と野鳥を考える」

▶パネラー 金井 裕さん（日本野鳥の会）

多田由喜男さん（環境省東北地方環境事務所）

呉地正行さん（日本雁を保護する会会長）

▶コーディネーター 岩渕成紀さん（NPO法人たんぼ理事長）



▶「鳥インフルエンザと野鳥」をテーマに講演を行う金井裕さん

【申込方法】 電話、ファクシミリ、電子メール ※ファクシミリ、電子メールで申し込みの場合は、住所、氏名、電話番号を記入の上、「野生動植物を考えるつどい申し込み」と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】 市民生活部環境課 環境政策係

☎ 0220 (58) 5553 FAX 0220 (58) 3345 ✉ kankyo@city.tome.miyagi.jp

裁判員制度ここが知りたい

ポイント説明会

皆さんの「？」にお答えします

裁判員制度が平成21年5月21日から始まりました。国民の中から選ばれた裁判員6人と、裁判官3人がチームを組んで一緒に裁判を進め、判決という形で結論を出す制度です。裁判員裁判における審理、評議などについて、皆さんにできるだけ具体的なイメージをもっていただくための情報をお伝えします。

【日時】 11月27日（金） 午後2時～3時30分

【場所】 迫公民館2階大会議室

【内容】 仙台地方裁判所で行った模擬裁判のダイジェスト版をご覧いただきながら、裁判員の役割などについてポイントを絞って裁判所職員が説明します。

【定員】 50人

【その他】 参加者には、広報用映画DVD（数量限定）や各種オリジナルグッズを差し上げます。

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】 迫公民館

☎ 0220 (22) 7324



認知症ケア講演会

“わたし”“家族”が認知症になっても、豊かに安心して暮らせる地域づくり

市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、「認知症の人を見守るサポーター2,000人キャラバン」をスローガンに掲げ、認知症に関する様々な事業に取り組んでいます。

認知症高齢者と家族を支えるためには、身近なところで見守り、支援してくれる体制やネットワークづくりが大切です。市民の皆さんが介護のヒントを得たり、抱えている思いを分かち合える講演会ですので、気軽にご参加ください。

【日時】 11月10日（火） 午前10時～

【場所】 市役所南方庁舎2階

【内容】 ▶講演「認知症の早期発見・早期治療のために」～認知症になっても安心して暮らせる地域づくりへ～

▶講師 こだまホスピタル副院長 進藤克博さん

【申込方法】 電話

【申込期限】 11月9日（月）

【申し込み・問い合わせ】 福祉事務所長寿介護課

介護給付係 ☎ 0220 (58) 5551

地域医療講演会のお知らせ

【テーマ】「市民総参加による地域医療への取り組み」

【日時】11月15日(日)

午前10時30分～(午前10時開場)

【場所】迫公民館

【入場料】無料

【講師】佐藤元美さん(藤沢町民病院事業管理者兼院長)

【内容】国保藤沢町民病院における保健・医療・福祉が一体となった地域包括ケアと、住民が参加する地域医療の取り組みを学びます。

【問い合わせ】

市民生活部 地域包括医療推進室

☎0220(58)2118



【対象者】市内に在住または勤務している人(同一講習の経験がない人を優先)

【場所】南方住民情報センター「るるば」(市役所南方庁舎内)シアターホール

【定員】18人(先着順)

【参加費】1,000円程度(テキスト代)

【受け付け】11月11日(水)

※電話受付開始は午前10時

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎0220(58)5557

▶開館日=火曜～日曜日・祝日

午前9時～午後5時

▶休館日=月曜日(月曜日が休日

の場合は、火曜日)



「手話講座」受講生募集

手話と聴覚障害について、楽しく学べる講座です。

【日時】※5回コース

回	月日	時間
1	11月24日(火)	午前9時30分 ～ 午前11時30分
2	11月27日(金)	
3	12月1日(火)	
4	12月4日(金)	
5	12月8日(火)	

【場所】市役所南方庁舎

2階中会議室

※エレベーターあり

【対象者】市内に在住または勤務している人で、障害福祉や手話に関心のある人

【講師】市手話通訳相談員

【学習内容】聴覚に障害のある人や手話についての理解、あいさつ・自己紹介・簡単な会話

【募集人員】20人程度

【受講料】無料

【申込方法】電話、ファクシミリ

※ファクシミリの場合は住所、氏名、電話番号を記入の上、手話講座受講希望と明記してください。

【申込期限】11月13日(金)

【申し込み・問い合わせ】

福祉事務所生活福祉課
障害福祉係

☎0220(58)5552

FAX 0220(58)2375



宮城県芸術祭巡回絵画・書道展「登米展」を開催

宮城県芸術祭に出品された作品の中から優れた作品を選び、絵画(洋画・日本画)と書を展示する巡回展が開催されます。

県民の美術鑑賞能力の向上と豊かな感性をはぐくむことを目的に、県内2カ所で開催され、今回は高倉勝子美術館「桜小路」の開館を記念して登米市で開催されます。この機会にぜひ鑑賞ください。

【日時】11月10日(火)～13日(金)

午前9時～午後4時30分

【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジウム)

【作品数】100点以上を展示

【入場料】無料

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課

文化振興・文化財保護係

☎0220(34)2698

るるばパソコン講習会受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT(情報技術)向上を目的としてパソコン講習会を開催します。興味のある人はぜひ参加してください。

①文書作成(ワード)初級講習

【日時】11月25日(水)～27日(金)

午後7時～9時

【内容】文書作成ソフト(ワード)の基本用語、基本操作、文書作成などを中心に初級操作を勉強します。

【受講資格】パソコンを使ったことがない人や使ったことはあるが操作方法を忘れてしまった人など

24時間365日受付

広告

まごころ込めてお手伝いいたします



(株)国分や葬祭店



経済産業大臣認可 全葬連
http://www.zensoren.or.jp/

宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体/COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906

各種会合・富会・法事・仕出し

広告

てんてん会館

お気軽にご連絡下さい!!

〒987-4601 宮城県登米市迫町新田字飯島39-1

会館: ☎(0220)28-3678 スーパー: ☎(0220)28-2426

市からの お知らせ

特定公共賃貸住宅 入居者募集

①特定公共賃貸住宅

◆豊里新町特定公共賃貸住宅

(豊里町新町5番地1)

募集戸数 1戸(3LDK)

家賃月額 46,000円～55,000円

駐車場 なし

◆津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅

(津山町柳津字本町67番地)

募集戸数 1戸(1LDK)

家賃月額 30,000円～47,000円

駐車場 あり

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

【入居資格】

①所得基準が15.8万円以上48.7万円以下であること。

※所得基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。

②自ら居住するために住宅を必要とする人。

③同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

④入居者全員に市税の滞納がないこと。

⑤申込者または同居予定者が暴力

団員でないこと。

【申し込み】

各総合支所地域生活課
産業建設係

【申込期限】

11月16日(月) 期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

消費生活相談のお知らせ

消費生活における相談や苦情を聞き、解決するためのお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

①相談室での相談(随時)

【日時】 毎週月曜～金曜日

(祝祭日は除く)

午前8時30分～午後5時

【場所】 市役所中田庁舎2階

②出前講座の実施(要予約)

【内容】 地域の集いや会議などに相談員が出向き、消費者行政に関する講座を行います。

【予約先・問い合わせ】

消費生活相談室(中田庁舎2階)

☎ 0220 (34) 2308

産業経済部商工観光課

商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



11月の 多重債務110番の日

市の消費生活相談員が、借金・多重債務の相談に応じ、弁護士や関連部署などと連携しながら、多重債務の解消・債務整理後の生活再建を支援します。

相談は無料です。秘密は厳守され

ます。

一人で悩まず、ちょっと勇気を出して、まず相談をしましょう。

【日時】 ▶2日(月)、9日(月)、

16日(月)、24日(火)、30日(月)

午前9時～午後8時

▶15日(日) 午前9時～午後5時

【相談電話番号】

☎ 0220 (34) 2308 ※直通

【場所】 市役所中田庁舎2階

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課

商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



11月の 夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 11月26日(木)

午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階

総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】

総務部税務課 徴収対策係

☎ 0220 (22) 2169

夕暮れ時や夜間の 交通事故に注意!

秋から冬にかけて、夕暮れ時と夜間の交通事故が多発します。以下のことに気を付けましょう。

①ドライバーの皆さんは、早めのライト点灯を心掛けましょう。

②歩行者・自転車利用者の皆さんは、ドライバーから見て目立つように、明るい色の服装や反射材を着用しましょう。



保育所ちびっランドロックシティ佐沼園

平成21年度
第二期

園児募集

「信頼と実績」全国508園以上の
日本最大の保育所チェーン

お問い合わせ
お申し込みは

TEL.0220-44-4937

受付時間/年中無休 7:30～19:00

ロックシティ佐沼SC内(東入口わき)

登米市南方町新島前46-1

入園要項

- ①対象……6ヶ月～6歳
- ②一時保育…¥530～
- ③月保育…¥29,930～
- ④保育時間…7:30～19:00
- ⑤保育日……年中無休

兄弟割引有り

※料金は年齢によって異なります。



広告

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



相澤 結月ちゃん
(迫町八幡・茂行さん)



袋 早希ちゃん
(迫町永田・昭二さん)



千葉 海咲ちゃん
(迫町永田・文彦さん)



星 龍汰くん
(迫町坂戸・裕美さん)



高橋 連那斗くん
(迫町八幡・亮一さん)



渡邊 彩那ちゃん
(迫町中江・敬之さん)

9月9日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった
子は、市内3地区で
25人中10人
でした



川嶋 剣真くん
(中田町新田・貴嘉さん)



佐藤 尚幸くん
(中田町ニツ木・俊浩さん)



佐竹 丞汰朗くん
(中田町本町畑中・忠さん)



佐藤 莉緒奈ちゃん
(中田町冠木・恵太さん)

※ () 内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



11/6(金)	登米総合体育館(とよま蔵ジウム)	10:00~12:00	全血
	津山ふれあいセンター	14:00~16:00	全血
7(土)	ロックシティ佐沼 ショッピングセンター ※骨髄バンクの登録も受け付けします	10:00~12:00 13:00~16:30	全血
14(土)	三愛ロジスティクス(株)迫営業所	10:00~12:30	全血
	ヨークベニマル佐沼店	14:00~16:30	全血
25(水)	中田保健福祉会館	10:10~12:00	全血
	みやぎ生協加賀野店	13:30~16:30	全血
【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116			

障害者就業相談のお知らせ

【相談日時】 11月24日(火)

午前 ① 9時30分~ ② 11時~

午後 ① 1時30分~ ② 3時~

【場所】 県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【申し込み】 予約制です。住所地の総合支所市民福祉課市民福祉係に申し込みください。

【問い合わせ】

▶ 福祉事務所生活福祉課 障害福祉係

☎ 0220 (58) 5552

▶ 各総合支所市民福祉課 市民福祉係



~ 登米市地産地消推進店 ~

広告

登米産黒毛和牛でしゃぶしゃぶ宴会を

株式会社
割烹くまがい

- 本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社
なかだ葬祭 誠香社 24時間電話受付
34-4856(代)

とよま蔵ジウム前「最大200名様可」

葬祭ホール とよま斎苑

TEL.0220-52-5677

祭壇大小+葬具一式 / 335,000円
光熱費全部含め(3日間)

中田庁舎前「全館無料」

葬祭会館 せいか苑

TEL.0220-34-4856

祭壇大小+葬具一式 / 200,000円(光熱費別途)
自宅葬も同じ値段です。

福祉葬儀一式15万円、自宅葬壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

一人で悩まずに相談を

11月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。 ※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	26日(木)	迫保健センター	臨床心理士	☎ 0220 (22) 5554
登米	13日(金)	登米総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (52) 5054
東和	17日(火)	東和総合支所	精神科医師	☎ 0220 (53) 4112
豊里	6日(金)	豊里健康管理センター	カウンセラー	☎ 0225 (76) 4113
米山	27日(金)	米山総合支所	精神保健福祉士	☎ 0220 (55) 2112
石越	12日(木)	石越総合支所	精神科医師	☎ 0228 (34) 2112
南方	20日(金)	南方保健センター	精神科医師	☎ 0220 (58) 2113

不明な点は、各総合支所市民福祉課 健康づくり係まで問い合わせください

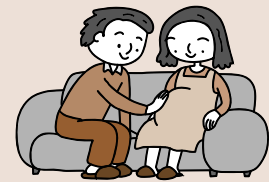
母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日
8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住
所地の総合支所市民福祉課健康づ
くり係で交付します。

上記以外においての際は、事前
にご連絡ください。

また、妊産婦の健康相談も行っ
ています。気軽にご相談ください。
電話での相談も、随時受け付けて
います。



11月の休日当番医・歯科休日当番医

月 日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)		歯科休日当番医	
11/3(祝)	上杉皮膚科医院	迫町 ☎ 0220 (21) 1380	よねやま歯科診療所	米山町 ☎ 0220 (55) 3300
8(日)	米川診療所	東和町 ☎ 0220 (45) 2301	安藤歯科医院	迫町 ☎ 0220 (22) 0811
15(日)	三浦消化器内科	中田町 ☎ 0220 (34) 3611	プレミア歯科	南方町 ☎ 0220 (23) 2038
22(日)	八木小児科医院	迫町 ☎ 0220 (22) 2566	王歯科医院	南方町 ☎ 0220 (58) 2722
23(祝)	沼倉小児科医院	迫町 ☎ 0220 (22) 6100	おおさか歯科医院	中田町 ☎ 0220 (34) 6668
29(日)	島医院	南方町 ☎ 0220 (29) 6056	みなみかた歯科医院	南方町 ☎ 0220 (29) 7020
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116	

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。
(11月15日当番医のプレミアム歯科は、ロックシティ佐沼ショッピングセンター内にあるため、午前10時からの診療になります。)

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

ステップワゴン スパーダ Sタイプ

車両本体価格 **245.8万円**
(消費税抜き2,340,953円)

FF CVT

取得税・重量税 **75% 減税** (FF) (4WD)
取得税・重量税 **50% 減税** (FF) (4WD)

GO!GO!Honda **ミニバンがもっとキャンパス** 2009.10/9 Fri ~ 12/29 Sun 対象車

新しい歓びが、そこに待っている。

STEPwgn SPARDA 誕生

※価格は車検込みの価格です。保険料、税金(消費税も除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。車検本体価格は税別(オプション装備キット・標準工具・ジャッキ等)の価格です。販売店でセッターの付属品は別途です。車検本体のみでも購入できます。自動車リサイクル料金の額により、リサイクル料金が別途必要です。詳しくは各店へお問い合わせ下さい。

Photo: SP71メーターオプションHonda HCU インターナビシステム、パワースライドドアリア(右側)セットで256万円(税別)

HONDA

Honda Cars 迫 佐沼店

TEL.0220(22)3390 ☎0120-339-063

登米市迫町佐沼字柳ノ木5-1-3 ●営業時間/8:30~19:00 ●定休日/火曜日
http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hasama/
E-MAIL: chasama.pmg17@honda-auto.ne.jp

厳選中古車展示中・全国からお車探しします!

Honda Cars 迫 佐沼店 中古車センター

TEL.0220(21)0115

登米市迫町佐沼字柳ノ木3-6-12 ●営業時間/9:00~19:00 ●定休日/火曜日

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



米川フレッシュサークル代表

千葉 みえ子さん

当サークルはグループの融和と健康の増進を目標に、現在会員23人で活動しています。最近では各種行事への参加も増え、より良い演技を披露するため、毎回一生懸命練習に励んでいます。



サークルの紹介コーナー、サークルの団体を紹介します!!

スマイルライフ

6

米川フレッシュサークル (東和)

米川フレッシュサークルは、公民館の講座をきっかけに平成14年に結成し、レクリエーションダンスを通して、生き生きと豊かに暮らすことを目的に活動しています。

活動は毎週火曜日に行っており、第1月曜日には講師の先生を招き、指導していただいています。

会員の多くは子育てを終え一段落した地域の女性の皆さんで、練習は常に笑顔で楽しく取り組み、毎回とても充実した時間を過ごしています。

また、サークルでは市や地域の行事にも積極的に参加し日々の練習の成果を披露しています。

【問い合わせ】

米川公民館

☎ 0220 (53) 4155

歴史博物館

広報ミニ展示室 43

＝仙台城二の丸の屏風＝



金色の屏風に2匹の錦鶏鳥が優雅に描かれています。この屏風は、仙台城二の丸にあったものと言われていて、作られた年代や作者は不明ですが、巨理家が高清水から佐沼に所替えした際、伊達家より拝領した資料として伝えられています。屏風には錦鶏鳥がつかいで描かれています。錦鶏鳥は別名をアカキジともいい、江戸時代に中国から飼い鳥として輸入され、雌が全身褐色なのに比べ、雄は頭に黄金色の冠羽があり朱、黄、黒色のきれいな羽に覆われてとても豪華です。この屏風にも背景の山水とともに優雅できらびやかに描かれています。

秋の全国火災予防運動

防火ポスターコンクール

消防本部では秋の火災予防運動にちなみ、市内の小中学生を対象に「平成21年度防火ポスターコンクール」を実施しました。入賞者は次のとおりです(敬称略)。

■登米市消防長賞



荒井 薫 (東郷小5年)



佐々木 航 (佐沼中3年)

■県消防協会登米地区支部長賞 ▶ 神原巨陽(上沼小4年) ▶ 佐藤静香(石越中3年)

■優秀賞 ▶ 後藤花那(米山東小1年) ▶ 千葉優花(西郷小2年)

▶ 高橋果蓮(佐沼小3年) ▶ 大内一真(津山小4年) ▶ 高橋俊光(米谷小5年)

▶ 林立香(佐沼小5年) ▶ 大場結(佐沼小6年) ▶ 野菜菜希沙(中田中1年)

▶ 千葉大貴(石越中2年) ▶ 斎藤彩(登米中2年) ※応募総数493点



モバイルとめ
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス登録
tome@entry.mail-dpt.jp (携帯用)